

講師をして来ました。

すまいをトークは木造住宅を中心に、住まいに関することを建築士を交えて学ぶ会です



すまいをトーク

“心地よい暮らしを探る”

すまい再発見!!

第9期

第9期 2014年4月開講



2013年5月 奈良・大宇陀を巡る

◆ 2014年度日程 ◆

4 / 19 (土)	開講式 木材の有効性を幅広く社会に発信する講演会	【地下鉄千日前線「西長堀」駅	9時45分集合
5 / 10 (土)	ウォーリス六甲山荘を訪ねて	【阪急神戸線「六甲」駅	12時15分集合
6 / 14 (土)	「平成の京町家」 「よしやまち・町家校舎」見学	【平成の京町家歴史展示館京町家(徒歩7分)	10時集合
7 / 17 (木)	築と土でできた家	【TOTOテクニカルセンター大阪	18時30分～
8 / 21 (木)	創業80年無垢材、一枚板へのこだわり	【TOTOテクニカルセンター大阪	18時30分～
9 / 27 (土)	石積み(穴太積み)の門前町く近江・坂本>	【JR湖西線「比叡山坂本」駅	10時 集合
10 / 16 (木)	大工さんの話(将来なりたい職業No.1の大工さん!)	【TOTOテクニカルセンター大阪	18時30分～
11 / 8 (土)	紀州漆器の街・黒江の町家と熊野街道 見て歩き	【JR紀勢本線「黒江」駅	11時 集合
12 / 18 (木)	自然素材との融合から生まれる空想在仏画・住宅建築に	【TOTOテクニカルセンター大阪	18時30分～
1 / 15 (木)	土佐塩焼き石炭と土佐漆喰	【TOTOテクニカルセンター大阪	18時30分～
2 / 19 (木)	実用的で気持ちの良い暮らしをデザイン	【TOTOテクニカルセンター大阪	18時30分～
3 / 19 (木)	建築士ほかが語るすまいについてのあれこれ	【TOTOテクニカルセンター大阪	18時30分～

日程・講師・講義内容は変更されることがあります。住まいに関する個別相談も行っております

主催 すまいをトーク

申込み・問い合わせ 事務局 小峠 敏幸 〒534-0026 大阪府都島区網島町14-8-507
TEL&FAX 06-6356-1373 <http://www.sumai-talk.info/> E-mail: contact@sumai-talk.info

すまいをトーク

第5回 2014年8月21日(木)

【座学】

<創業80年>無垢材、一枚板へのこだわり (広葉樹・針葉樹)

○講師：服部 雅章 氏 (幀服部商店)



1958年 大阪市生まれ
スチール工材を扱う材木屋で修行
広葉樹を取り扱う父の店を継ぐ
創業80年を迎えた製材部(服部商店)の3代目
自ら「木材バカ」を称するほど木材に対する造詣と愛着は深い
平成18年より建築士、工務店等の専門家向けに幹部研修を執行し、
廃れつつある日本の木造文化の伝承と普及に努めている。
趣味 スキューバダイビング



○講義内容

木は本当に美しいものです。色有り、目合いあり、柄があります。
そんな神様の贈り物の木材資源を 必要な方に 必要な形で 提供する
山から 設計士そして大工へつなぐ
木を見て生かす 材木屋は自然の情報の伝達師
木の好きな方 目からうろこのお話です。



幀服部商店



昭和20年代後半



◆ 会 場	TOTO株式会社 テクニカルセンター大阪 大阪市中央区久太郎町3-6-8 御堂筋ダイビル2階(北側通用口より) 地下鉄本町駅9号出口 御堂筋東側より南へ3分 TEL06-6253-5675
◆ 時 間	18:30~20:30
◆ 参 加 費	単回参加一般1,500円、学生・65歳以上1,000円
◆ 主催 申込み先	すまいをトーク事務局 (小峠) 〒534-0026大阪府都島区網島町14-8-507 TEL & FAX : 06-6356-1373 http://www.sumai-talk.info/ E-mail: contact@sumai-talk.info
◆ 相 談 窓 口	すまいに関する個別相談に対応していますので、ご希望の方はお問い合わせください。

今年の春に大阪市内の小峠建築士さんから服部さんは是非講演をしてくれないかとご要請が有りました。二つ返事でさせて頂きまして返事をしましたが、実は講演2日前の夕方に仕事のやり過ぎか、それともお盆休みに沖縄で遊び過ぎたのかは解りませんが、熱中症的な症状になりました。会社から車では帰れませんでした。めまいと嘔吐で立てませんでした。社員に車で家まで送ってもらい医者に行きました。結果は健康体で有ると言う事でした。ただ単なる極度の緊張感がたまたま出たのだと思いましたが、何せ2日前なのでかなり焦りました。2日間体調を整え講演をさせて頂きました。

建築士さんの主催するサークルでの公演は初めてでは有りません。2009年9月24日に芦屋の庄司建築士さんのサークルが初めてでした。二回目では有りますが、普段から大勢の人の前で話をするのが不得意な小生には、多少精神的な負担が有りました。

普段から中身の解らない原木を買い付けに行き、仕入し製材をしています。皆様は度胸が有ると思っておられるかもしれませんが、実は小生『蚤の心臓』です。毎日精神的に心臓に良くない仕事をしているのです。

ところで講演の中身ですが、服部節がさく裂したと思います。普段声を大にしてなかなか言いにくい事もお話ししました。プロの材木屋として責任は果たせたとはいえます。

今回の講演のタイトルは無垢材、一枚板のこだわりでした。しかし直近で起きた広島県の大雨による山崩れは、国の政策から起きたのです。と言う話をさせて頂きました。

日本中昔は全て天然林でした。そこには成長は遅いが強く保水力のある広葉樹と針葉樹が自然の掟で繁茂していました。その森を全面的に人間の手が入り改悪したのです。成長の遅い広葉樹を伐採し成長の速

い針葉樹（スギ・ヒノキ）を植えたのです。当然即マーケットから余っている針葉樹は大幅に値段が下がりました。そして山の経営は成り立たなくなってしまったのです。

又余りに住まい作りに工業化を進めすぎたために日本のスギ・ヒノキを使いにくい外材の集成材を使うプレカットに頼ってしまう構造が出来上がったのです。日本中に使いきれないスギ・ヒノキが有るのに、外材を使うのです。確かにWTOに参加している以上国産材を使いなさいとはキャンペーンは出来ませんが、税制の優遇処置は出来ないのです。これはどうしても無い問題『スギ・ヒノキは住まい作りをする工場から見ると外材より使いにくい存在の材です。』に見えますが、最後は日本人のモラルに頼るしか有りません。

服部商店はスギ・ヒノキを扱っていないので今回の講演は以下の4つです。それをメインに経験談の話を交えお話ししました。

- 1、材木屋の仕事は木 と 才 を引っ付ける話。
- 2、樹種には用途が有る。
- 3、カタログ表示に騙されるな。
- 4、木には味が有る。

小生の会社のアピールは少ししましたが話の中身は木自身の話です。特に大事な話は『カタログ表示には騙されないで』と『木には味が有る』でした。



良質木材と付き合う為の手引き

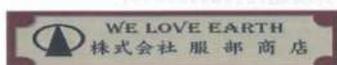
—知らない人はバカを見る—

藍書（うんちく十四か条）

世界の銘木
ミズナラ立木
北海道 釧路原生林



スギ 丸太原木 アラカ州産



上の2枚の写真は講演の会場を映しています。左の写真は今回皆様にお配りした資料です。

この良質木材と付き合う為の手引きに上記の2～4の項目が掲載してあります。

この冊子を是非読みたい方は別紙アンケート用紙にてお申し付け下さい。

なおすまいをトークの小生の講演内容の骨子は以下のページに掲載しています。

このページを見て頂く方が客観的に正確に小生の講演内容が解ると思います。グーグルですまいをトークと検索するか以下のURLをキーボードに打ち込んで下さい。

すまいをトークのURLは

<http://www.sumai-talk.info/> です。

供給の極端な減少とこれから先に懸念される材料不安

小生の会社の方針は人間環境に優しい無垢材を適正価格で必要な方に必要な形で提供するのがメインの仕事です。それには膨大な在庫が必要です。しかし現在材木屋全体が直面している問題は極端な供給不足です。日本の使われないヒノキ・スギを除くすべての無垢材は高騰するだけでなく極端に材が不足しています。そして新しく入ってきている玉ほど値段は上がっています。5%~10%と言う値上がりでは有りません。物によっては倍になっている材も有ります。倍近くになっている材も在庫の状況で仕入れしていますが本当に売れるのか心配をしています。そして高くついている材の値上がり分を抑えるために在庫と合わせて薄める作業をしています。いきなり30%以上の値上げをしてくれるマーケットではないし何時も購入いただいている大事なお客様にご迷惑を掛けない事を心掛けています。

ところで材木は相場商品です。仕入れ先は何時値上げするかははっきり言いませんし、言えないのが当たり前です。又良い原木良い製品が何時入ってくるか誰も解りません。

価格が倍になっているチーク材原木

昨年比80%輸入減の北米産スプルース原木



確保するのが難しい南洋材原木.昨年比50%輸入減です。



八月末現在極端に少ない入荷状況は北米産スプルース原木・南洋材原木全般（特にチーク原木）北米産広葉樹製材品のホワイトオーク材・アルダー材・ブラックウォールナット材・等々数えられない位有ります。しかし何とか在庫で薄めてお客様に多少のご負担（電気代・ガソリン位）はかけていると思いますが、御商売が成り立たないほどの値上げは決してしていません。

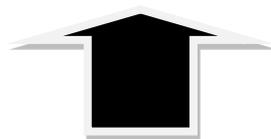
しかしこの先の事は誰にも解りません。値上がりがまだまだ続くのか、それとも落ち着くのか。

しかし一番大事なものは競合の同業ライバルとの競争で、わが社の扱っている材木が有る程度潤沢な量が有って、しかも良質で、他社との価格の比較でも

そんな色なく使える状況を維持していく仕事が一番大事な仕事だと考えています。

その為最近大変申し訳なくお願いしている事が一つだけ有ります。お客様への見積もり期間を設けさせて頂いているだけです。二週間の見積もり期間とさせて頂いています。年間多くのお買い上げのある方、そうでない方等有りますが、この点に関してだけは公平公正に二週間とさせて頂いています。

FAX 072-422-8577



良質木材と付き合う為の手引き

—知らない人はバカを見る—

蘆薈（うんちく十四か条）

世界の銘木

ミズナラ立木

北海道 浦河原生林



スプルース原木 アラスカ州産



良質木材と付き合う為の手引きが欲しい

はい

いいえ

会社名	
担当者名	
住所	
TEL	
FAX	

（株）服部商店

〒596-0011

大阪府岸和田市木材町 16-1

TEL 072-438-0173